

平成18年4月20日
海上保安庁

連絡先：海上保安庁総務部
国際・危機管理官付
海上保安渉外官 惣田 泰氏
電話：3591-9802（直通）
3591-6361 内線 3302

海上保安庁長官の訪露及び「日露海上警備機関長官級会合」への参加、
並びに日露合同訓練の実施について

来る5月3日（水）、海上保安庁は、5月5日（金）ロシア連邦ウラジオストクにて開催予定の「日露海上警備機関長官級会合」に参加するため、石川裕己長官ほかを派遣します。また、同会合に先立ち、5月4日（木）ロシア連邦ウラジオストク沖にて実施予定の日露合同訓練を実施するため、第九管区海上保安本部所属巡視船「えちご」を派遣します。なお、今次訪露において、海上保安庁長官とロシア連邦保安庁国境警備局長官により、合同訓練を視察します。

1. 経緯

海上保安庁は平成12年9月、ロシア連邦国境警備庁（当時）との間で「日本国海上保安庁とロシア連邦国境警備庁との間の協力の発展の基盤に関する覚書」を締結しました。これに基づき、両機関間ではこれまで累次にわたり各レベルにおける会合が行われ、協力関係の推進を図ってきました。

最近では、昨年8月、新潟市において日露合同訓練、10月には神戸市において長官級会合を実施しております。

今次会合は「覚書」に基づく定期会合で、本年は日本側が訪露する段となっており、協力分野における協力の現状の総括及び今後の展望について意見交換を行うことにより、日露海上保安機関間の協力のさらなる継続、強化を確認する予定です。

2. 会合出席者

日本側 海上保安庁長官 石川 裕己 ほか数名
ロシア側 連邦保安庁第一次官兼国境警備局長官
V. Y. プロニチェフ上級大将ほか数名

3. 日露合同訓練参加勢力

日本側 第九管区海上保安本部 巡視船えちご
ロシア側 沿海地方国境警備局 警備艇プリモーリエほか

4. 日程

5月3日（水）：海上保安庁長官ウラジオストク入り、巡視船入港
4日（木）：日露合同訓練（ウラジオストク沖）
5日（金）：日露海上警備機関長官級会合（ウラジオストク）
6日（土）：海上保安庁長官帰国、巡視船出港

5. 長官級会合における主な議題

- (1) これまでの協力関係の評価と課題
- (2) 今後の協力推進の在り方
- (3) その他

6. 合同訓練テーマ

- (1) テロ対策訓練
- (2) 捜索救助訓練

7. 取材

長官級会合（頭撮り及び会合後のインタビュー）、日露合同訓練については撮影・取材が可能です。取材を希望する方は、以下までお願いします。

長官級会合に関する連絡先（東京）

海上保安庁総務部 国際・危機管理官付

海上保安渉外官 惣田 泰氏

TEL : 03-3591-9802（直通）、03-3591-6361 内線 3302

日露合同訓練に関する連絡先（新潟）

第九管区海上保安本部総務部総務課

広報・地域連携室長 水出 徹夫

TEL : 025-244-4151 内線 2111